

Windows  
PowerPoint2019·Office365

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック  
バージョンによっては「録画」と表示

③「先頭から記録」をクリック

④内臓カメラが有効な場合、子画面でカメラ映像も記録されてしまう為、カメラはOFFにしてください

⑤「記録の開始」をクリックして録音を開始する



⑥スライドを進めながらマイクに向かってナレーションを録音  
(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声が途切れて  
しまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)

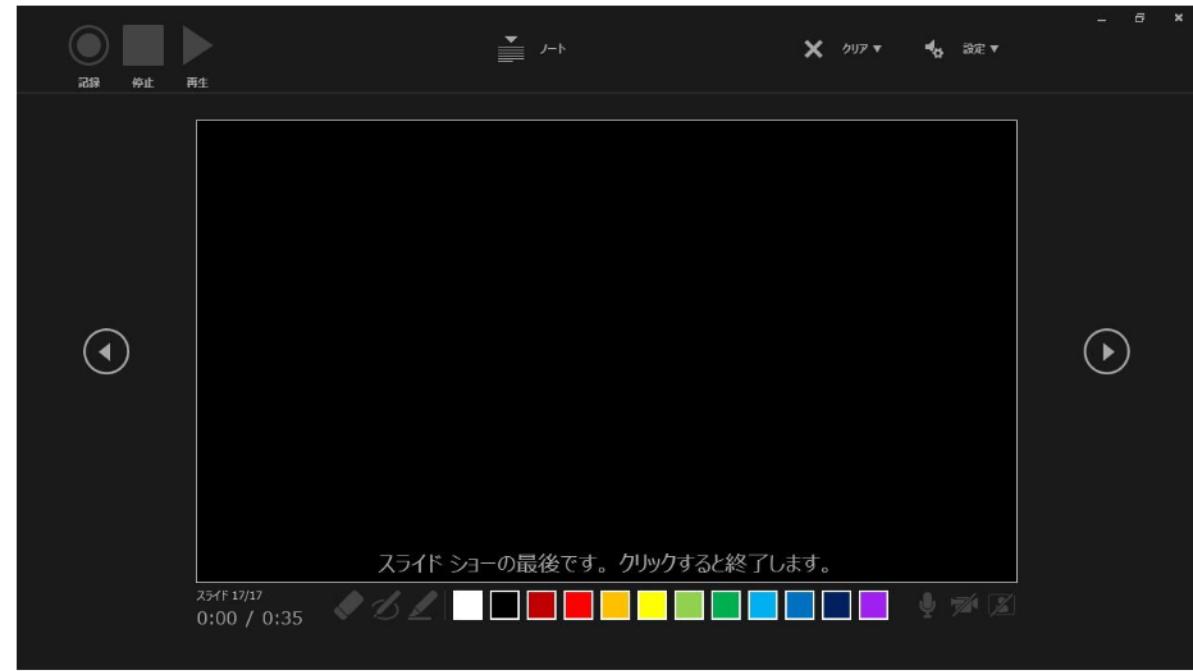
音声が途切れないように、スライド  
切替えの前後に一呼吸おいてください。

⑦下記画面まで進めると自動的に録音が停止し  
スライドをもう1枚進めると編集画面に戻る



「記録の停止」をクリックすると  
そこまでの記録が残る

「記録の一時停止」をクリックすると  
記録が一時停止となる



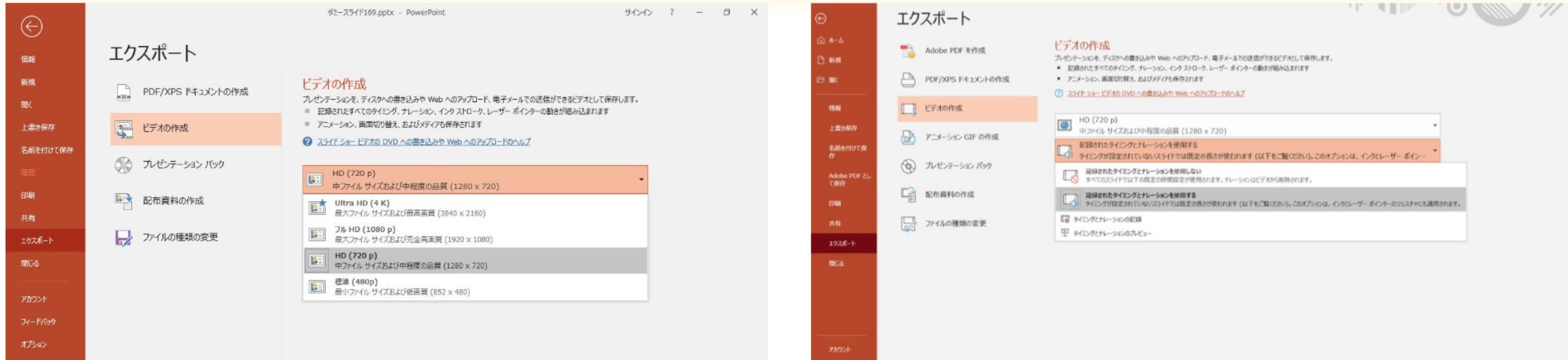
矢印もしくはスライド上をクリックすると  
次に進む



⑧スライドショーを最後まで進めて終了した後、「表示」タブ→「スライド一覧」を選択し、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に設定された時間が表記されていることを確認した上でPowerPointを保存する(新しく名前を付けて保存)

再度ファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認する  
問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行う

## ⑨スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う 「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」



ビデオ解像度は[1280×720]を選択

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

最後に、「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択します。右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。

※20分のスライドショーからHD画質(1280×720)の動画を作成するのに約20分かかります。